

やお市議会だより

9月定例会号 令和7年(2025年)11月20日号 vol.332

決算審査

- ▶ 令和6年度の決算審査
市民の税金はどう使われた
- ▶ 介護給付適正化
プロジェクトチームの設置

PICKUP
02

介護給付適正化プロジェクトチームの設置

給付適正化プロジェクトチームを設置し、介護給付の適正化の取り組みを推進するため、必要となる外部人材にかかる費用として136万5千円を増額する補正予算案を可決しました。



▶委員会での審査内容は9ページ参照

給付適正化プロジェクトチーム ってなに？

設置の背景

本市において、高齢者人口に対するサービス付き高齢者住宅及び有料老人ホームの充足率は非常に高い状況にあり、入居者の訪問系サービスの利用率が高く、給付費の伸びが大きくなっている。また、一部では過剰サービスの実態などの課題もあるため、介護給付の適正化に向けた取り組みが必要となっている。

取り組み内容

- ・関係課の情報集約や給付分析、外部からの相談や通報受付
- ・定期的な訪問や調査による事業者運営指導
- ・集中的なケアプラン点検や運営指導、通報に基づく運営指導や監査の強化
- ・事業者向けの研修の実施、本人や家族への介護予防啓発 等

議会活動の記録

本会議 (9月8日、9日、30日、10月22日)	予算決算常任委員会 (全体会) (9月25日、30日、10月20日)
議会運営委員会 (8月20日、25日、9月2日、29日、10月21日)	予算決算常任委員会 (理事会) (8月25日、9月2日、24日、10月16日)
総務常任委員会、予算決算常任委員会 (総務分科会) (9月19日、10月14日)	各派代表者会議 (8月20日、25日、9月10日、25日、29日、10月2日、21日)
建設産業常任委員会、予算決算常任委員会 (建設産業分科会) (9月12日、10月10日)	議会だより編集委員会 (9月30日、10月22日)
予算決算常任委員会 (文教分科会) (9月18日、10月8日)	意見書調整会議、幹事長会議 (9月26日)
予算決算常任委員会 (健康福祉環境分科会) (9月11日、10月9日)	

9

令和7年
9月定例会

令和7年9月市議会定例会を、9月8日から10月22日まで開会しました。1～2日目に個人質問を行い、市政全般について質問しました。また、補正予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査し、9月30日の本会議で議論の後、すべての議案を可決しました。同日、人事議案等を追加上程し、可決・同意しました。また、10月には、令和6年度決算関連議案について、予算決算常任委員会で審査し、10月22日の本会議で決算関連のすべての議案を認定しました。

CONTENTS - もくじ -

- P4** 個人質問
- 川上舞議員/景山和香議員/松田憲幸議員/柴谷匡哉議員/
西田尚美議員/南方武議員/田中裕子議員/露原行隆議員/
稲森洋樹議員/越智妙子議員
- P8** 委員会審査の概要
- P10** 令和6年度決算審査の概要
- P13** インターンシップ生の受入れ
- P14** 議決結果 採択された意見書
12月定例会の予定

ホームページへのアクセス

発言通告



議会映像



議決結果



市議会はココに注目！

PICKUP
01

八尾市宮西郡住宅（14～18号館） 建替事業の契約金額の変更

工事費算定の要素となる国の公共工事設計労務単価が改定され、工事費に係る物価変動への対応により工事費が不適当となっているため、建築費の上昇に応じた契約金額に変更する議案を可決しました。

▶委員会での審査内容は8ページ参照



個人質問

R7

9

月定例会

個人質問とは、議員が市政全般について、市民の代表として行う質問のことをいいます。八尾市議会では、答弁を含まず、ひとり30分の持ち時間となっています。

個人質問



庁内横断的な視点に立った、公共施設マネジメントが求められる。(写真：旧八尾図書館跡地)

八尾保守の会
まつたのりゆき
松田 憲幸
公共施設の将来像
市民と共に考えよ



Q 建物の寿命や市民ニーズの変化に対応しながら、既存の公共施設をどのように次世代へ引き継ぐのか。
A 老朽化が進む各施設について、組織としてのスケールメリット等も鑑みながら、将来の機能更新も見据え、施設個々の今後のあり方について検討すべきものと考えている。
Q 現在、臨時の駐輪場となっている旧八尾図書館の跡地活用については、どう検討しているのか。
A 本庁舎に近接し、有用性が高く、かつ希少な土地であり、一旦売却すると再取得が困難であることも踏まえ、有効活用・最適利用を図っていくことが必要と考えている。

その他の質問等

- PPPやPFI手法の再検討
- 一般ごみ収集における現業職員不補充の継続
- 平和のための防衛力の必要性

八尾保守の会
かわかみ
川上 舞
特区民泊制度への
本市の今後の対応は



民泊事業には地域住民の生活環境や安全・安心の確保が重要となる。

八尾の未来を紡ぐ会
しばたのりこ
柴谷 匡哉
暮らしを支える市税
公平・公正な徴収を



Q 40年以上にわたり市税の分納誓約書の締結をもって分納に加えて誓約日以降の延滞金を免除している運用は不適切であり、法の拡大解釈であると考えます。また、納期限内に納付した市民との間に不公平が生じていると考えますか。
A 適正な事務執行であると認識しているが、改めて整理するきっかけとしたい。
Q 分納誓約した市民自身が、延滞金を免除されている認識がない事例もあるがどうか。
A 今後、相談者には丁寧な対応と、分かりやすい説明を重ねていきたい。
Q 市職員の兼業許可について、多様で開かれた行政を実現するため、許可基準を市民及び職員に周知すべきと考えますか。
A 許可基準を明確化し周知を図るとともに、制度改善にも積極的に取り組んでいく。



延滞金の減免においても税の減免同様に、生活困窮等の免除事由の確認書類の提出が望まれる。

その他の質問等

- 空き家対策と固定資産税
- 市税徴収における分納や延滞金免除
- 職員の副業・兼業制度

大阪維新の会
かげやま
景山 和香
市立病院における
無痛分娩の導入を



Q 現在、本市には無痛分娩を取り扱っている医療機関はないが、市立病院は無痛分娩の導入について前向きに検討を行っているのか。
A 無痛分娩導入に向けたプロジェクトを令和7年度に立ち上げ、当院における無痛分娩導入の可否の判断や情報提供等をどのように進めるかについて検討を始めている。
Q 産後ケアに関して、利用したい時に予約が取れないといった声もあるが、すべての希望者が利用できる状況にあるか。
A 施設数は増加しているものの、施設ごとに予約開始時期等が異なることから利用状況に差が生じているため、利用者が早期に情報収集や予約を行えるよう、事前の問合せを促すなどの案内方法について検討していきたい。
無痛分娩とは
陣痛による強い痛みを麻酔により和らげる分娩方法のこと。痛みが軽減されることで、産後の育児に向けて体力を温存できることや落ち着いて出産に臨める等のメリットがある。

その他の質問等

- ママサポート
- 不妊治療の職場理解
- 子育て施策の魅力発信
- 公立病院の役割

公明党
にしだのなほみ
西田 尚美
高齢者の熱中症対策
エアコン設置すべき



Q 高齢者の命を守るための熱中症対策として、エアコン設置助成制度を創設すべきと考えますか。
A 近年の猛暑の実態を踏まえ、高齢者の熱中症対策は重要な課題と認識しており、実態把握に加え、他市の事例を参考にして対応を検討する。
Q 午前7時頃から小学校校門が開くまで何十分も待つ児童がいる状況を踏まえ、「朝の小1の壁」を解消するための対策を早急に実施すべきと考えますか。
A 20人から50人ほどの児童が校門前で待機している学校があることは把握している。保護者の不安を解消するため、子どもや保護者に寄り添い、子ども達が安全に過ごせる環境づくりを進めていく。



朝の子どもの居場所をめぐる問題への対策が求められる。

その他の質問等

- PFS (Pay For Success) などの新しい官民連携の手法の導入

▶ QRコードから、各議員の質問の映像を見ることができます。

公明党
みなかた
南方 武
たけし




手話リンクを活用し
手話言語を推進せよ

Q 聴覚や発話に困難のある市民が、気軽に行政窓口問合せすることが可能となる「手話リンク」の導入を本格的に検討すべきだがどうか。

A 情報アクセシビリティの強化策として手話リンクは非常に有用な取り組みだと認識しており、導入の可否についてスピード感を持って検討する。

Q 精神疾患オンライン初診の仕組みについては、市民の多様な状況に応じた支援体制構築に向けて、導入を積極的に検討すべきだがどうか。

A オンライン診療は、医療提供のあり方のひとつの有効な手段であると認識しており、国の動向に留意し、福祉や教育などの関連部局と連携しながら調査研究を進める。

手話リンクとは

会話に手話を必要とする方が、ホームページ上から電話リレーサービスの手話通訳オペレータを介して、行政などの窓口への問合せが事前登録なしでできる法人向けサービス。導入費用がかからず通話料のみで利用が可能。

その他の質問等

- 再生リソースの地産地消

大阪維新の会
いなせり ひろまさ
稲森 洋樹




見える化と成果連動
政策形成の新基準

Q EBP M体制を整備し、政策立案に活用することができるよう、施策ごとにKPIを設定し、施策効果の可視化と検証を進めべきだがどうか。

A EBP Mに基づく政策立案を庁内に周知しており、新規及び重点事業の立案時には課題分析や効果予測に基づいた根拠資料の提出を求め、事業査定の判断をしている。

Q ダッシュボード導入は政策形成や予算編成のあり方を変える契機となるがどうか。

A 成果を視覚的に捉える有効な手法であり、可能な部分から導入を検討していく。

Q PFSを標準的手法として根づかせるためには、政策や財政など官房部門が主導して試行的に導入すべきと考えるがどうか。

A PFSを推進していく手法として有効であると考えている。

EBPM (エビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング)とは

政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づくものとする。

その他の質問等

- ワイズ・スペンディングの実現に向けたPFSの活用
- PFS実装に向けたモデル条項の整備とひな形の作成

※所属党派については令和7年9月9日時点の情報です。

日本共産党
たなか
田中 裕子
ゆうこ




保育環境の充実に伴う
保育サポート拡充を

Q 小・中学校の給食費無償化や18歳までの子ども医療費助成に係る費用負担を府に求め、市民の暮らしを守る施策の財源を確保していくべきだがどうか。

A 国や府の動向を注視しながら要望などの取り組みを進め、財源が確保できれば、他の政策に財源をしっかりと充てていく必要があると考えている。

Q 保育サポートの拡充には保育環境の充実を伴うことが必須だと考えるが市の認識は。また、年度途中における保育サポートの受け入れを、市政運営方針のとおり積極的に行うべきだがどうか。

A 保育環境の充実をめざした取り組みを、今後も進める。年度途中の保育サポートの受け入れについては、状況に応じて前向きに議論を行いたい。



保育サポートの受け入れ人数の拡充には保育環境の充実が伴うことが重要である。

その他の質問等

- 八尾市多文化共生推進計画
- 過去の戦争等への向き合い方
- 万博遠足の欠席者数、体調不良者数及び熱中症対策

日本共産党
おちこ たえこ
越智 妙子




気温38度超体育館や
登下校時の対策を

Q 登下校時の気温が38度を超えるような状況において、市としても熱中症対策等の検討が必要と考えるがどうか。

A 児童・生徒が安心して登校できる体制を作るため、不安や心配を抱える保護者等からの相談に対し、寄り添った対応を行うよう各学校へ指導していきたい。

Q 太陽光パネルのリサイクル時に、ヒ素・カドミウム・鉛等の有害物質が流出するのではないかとといった不安の声を聞くが、市の認識は。

A 太陽光発電設備の廃棄やリサイクルについては国がルール作りを進め、市民が安心できる制度を整備するとともに、市としては問合せ等に対して十分な説明を行っていききたいと考えている。



気候変動への適応という考え方の普及をめざす。(出典：おおさか気候変動「適応」ハンドブック)

その他の質問等

- 水道基本料金無料化の実施
- クールスポットを広げるべき
- 小型ジェット機等の利用制限撤廃による地域住民への影響調査

八尾保守の会
つゆはら ゆきたか
露原 行隆




チーム担任制による
学校の働き方改革を

Q 複数の教員が担任業務に関わるチーム担任制は、育児や介護などにより短時間勤務となる場合でも担任業務が継続でき、各地で導入が広がっている。本市の見解は。

A 児童・生徒を複数の教員で見守ることができ、業務の共有により教育の質の向上や教員の負担軽減にもつながる有効な取り組みであると認識しており、本市においても小学校高学年を中心に教科担任制の拡大を図っている。

Q フルタイム教員のほか、時短、非常勤教員を加えたチーム担任制導入について、現場で働く教員から要望があった際の対応は。

A 学校規模により教員の配置数が異なるため、一律に実施できるかどうかは検討が必要だが、各学校の人員体制の中で工夫していくことについては、協議していきたい。



チーム担任制により働き方改革が進み、持続可能な学校運営体制の構築も期待される。

その他の質問等

- 市民憲章を生かしたまちづくり
- 市役所の完全フレックスタイム制度
- 通知表の在り方

おしえて
議会のコトバ

決算審査 ってなに？



A 市長及び公営企業管理者から提出された各会計の予算の執行が適正で効率的・効果的に行われたかどうかを審査するものです。
八尾市議会では議長を除く23名の議員で審査しており、市民の皆様の税金の使われ方を最後までしっかり確認しています。



総務 常任委員会・分科会

市民課窓口の慢性的な混雑 解消に向けた手立ては?

Q 債務負担行為補正に次期市民課窓口及び庁内案内業務の委託料として7億900万円を計上しているが、現在の窓口混雑を解消するための手立てについてどのように考えているのか。

A 委託業者の選定をプロポーザル方式で行う予定としており、課題の明確化や混雑解消に係る提案に優れている業者に高得点をつけるなど、民間の力を導入しながら窓口混雑の解消を図りたい。

Q 固定資産評価審査委員会委員の報酬を月額8000円から2万1000円に引き上げるための条例改正を行う理由は。

A これまで、学識経験者2名、資産税課元職員1名の計3名で構成していたが、今後すべての委員を学識経験者で構成していくにあたり、他の審査会や審査委員の学識経験者の報酬金額に鑑み、引上げを行う。



市役所の利便性を向上させるためには、窓口混雑の解消をさらに図る必要がある。

委員会で審査した議案

- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件
 - 八尾市市税条例の一部改正の件
- その他議案3件

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件(所管分)
- その他議案1件

建設産業 常任委員会

市営西郡住宅の建替事業 再び契約金額は変わるのか?

Q 市営西郡住宅14、18号館建替事業において、今後再び、契約金額が変更となる予定はあるか。また、変更となった場合の金額の規模は。

A コンクリートや鉄骨等の資材価格の変動に対応する措置として単品スライドを予定しており、予算として5000万円程度の変更額を想定していたが、主要資材の物価上昇が鈍化していることから、想定よりも金額が低くなる見込みである。

Q マンションの管理の適正化の推進に関する法律が一部改正され、八尾市手数料条例において引用する同法の条項が移動するが、同法の改正はどのような内容か。

A 地方公共団体の責務として外壁剥落等の危険な状態にあるマンションに対する報告徴収、助言指導・勧告、あっせん等を措置すること及び区分所有者の意向把握、合意形成の支援等の取り組みを行う民間団体の登録制度を創設することについての項目が追加された。

単品スライドとは

特別な要因により工期内に主要な工事材料の日本国内における価格に著しい変動が生じ、請負代金額が不相当となった際に、受注者または発注者からの請求により請負金額の変更が可能となる制度。

委員会で審査した議案

- 八尾市手数料条例の一部改正の件
- 市営西郡住宅14～18号館建替事業に係る事業契約変更の件

文教 分科会

標準化システムへの移行 スケジュール見直しの影響は?

Q 国が整備を進める標準化システムへの移行について、スケジュールが見直しとなった理由は。

A 本市のみならず全国の自治体が標準化システムへの移行を一齐に進めているため、IT業界におけるシステム開発に関わる人員が不足している状況が一因である。

Q 今回のスケジュール見直しによる問題や課題は発生しないのか。また、移行の時期は決まっているのか。

A 国が提供するガバメントクラウドにシステムを移し、現状のシステムの運用を継続するものであり、新たな機能を開発するようなものではないため、市民サービスへの影響はない。また、移行完了の時期としては令和9年1月頃を予定している。

健康福祉環境 分科会

介護給付適正化プロジェクトチーム その体制は?

Q 給付適正化プロジェクトチームに配置予定の専門職アドバイザーの職種や職務内容は。

A 主任ケアマネジャーと弁護士を外部人材として登用し、主任ケアマネジャーにはケアプランの点検や立入り調査への同行を、弁護士には事前協議におけるアドバイザー業務、立入り調査への同行、報告書の作成などを担っていただく予定である。

Q 給付適正化に向けた取り組みにおいて、通報コールセンターはどのような役割を担うのか。

A 実際の事業所で起こっている事象や相談といった、現場の声を把握することが、給付の適正化に大きく貢献するものと考えている。こうした声を丁寧に拾い上げること、必要に応じて、事業所への運営指導を実施し、制度の適正な運用につなげていきたい。

標準化システムへの移行

これまでは自治体ごとにシステムを開発・所有してきたため、維持や管理、制度改正時の改修等を個別で対応する必要があった。基幹業務システムの統一・標準化の取り組みにより、自治体の人的・財政的負担を軽減し、地域の実情に即した住民サービスの向上に注力できるようにするとともに、新たなサービスの迅速な展開を可能とすることをめざしている。

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件(所管分)
- 令和7年度八尾市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計第1号補正予算の件

介護給付適正化の推進

介護給付適正化とは、介護給付を必要とする利用者を適切に認定し、利用者が真に必要なサービスを提供するよう促すこと。これにより、利用者に対する適切な介護サービスの確保と、公平・公正なサービスの提供を通じて、介護保険制度への信頼を高め、持続可能な介護保険制度へとつながる。

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件(所管分)
- 令和7年度八尾市介護保険事業特別会計第1号補正予算の件

▶ QRコードから、すべての委員会の映像を見ることができます。



決算審査スケジュール

市議会が注目した事業はコレ！

- 9月 30日** 本会議
 予算決算常任委員会 全体会
 決算関連議案が本会議で上程され、予算決算常任委員会に付託する。その後、全体会で令和6年度の決算関連議案10件を4つの分科会に送付することが決定する。
- 10月 8日** 予算決算常任委員会 分科会
 市の決算は多岐にわたるため、4つの分科会（総務・建設産業・文教・健康福祉環境）に分かれ、専門的に審査する。
- 10月 14日** 予算決算常任委員会 全体会
 決算関連議案について、討論と委員会として採決を行う。
- 10月 20日** 予算決算常任委員会 全体会
 決算関連議案について、討論と委員会として採決を行う。
- 10月 22日** 本会議
 予算決算常任委員長から決算関連議案についての審査結果報告の後、討論と議会として採決を行う。

12ページで Pick up !!

民生費！
**加齢性難聴者
 補聴器購入助成事業**

高齢者の聴力低下による外出控えに対応することで、住み慣れた地域で健康に生活できるよう補聴器購入に係る費用の助成を行った。



総務費！
地区防災推進事業

地域防災力の向上のため、地区居住者等が主体となって策定する「地区防災計画」の策定支援を行った。



土木費！
交通政策推進事業

交通不便地における乗合タクシーの本格運行を行うとともに、地域住民や事業者と意見交換等を行い、新たな実証運行を行った。



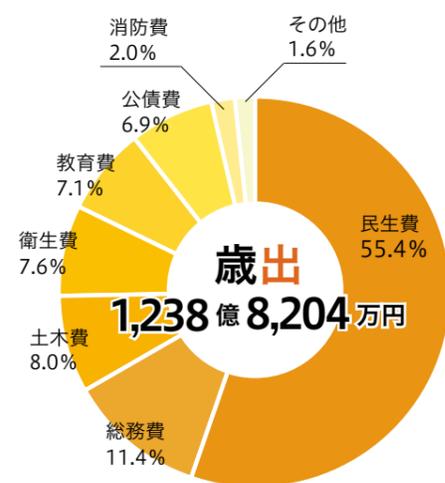
令和6年度
決算審査

八尾市のお金の使われ方を
委員会で詳しく審査

予算が適正で効率的・効果的に使われていたかなどをチェックし、市民の皆様の税金の使われ方を市議会ですべて確認します。

< 一般会計 >

- ①民生費 ……686億3,971万円
 (子育て支援、障がい者・高齢者の福祉などの社会保障にかかる経費)
- ②総務費 ……141億5,958万円
 (庁舎管理、市税の賦課徴収、戸籍の管理、選挙などにかかる経費)
- ③土木費 ……99億2,240万円
 (道路、公園などの整備や、維持管理などにかかる経費)
- ④衛生費 ……94億5,129万円
 (予防接種や健診などの保健事業、ごみやし尿の収集処理、保健所の運営などにかかる経費)
- ⑤教育費 ……87億9,509万円
 (学校教育や社会教育などにかかる経費)
- ⑥公債費 ……84億8,700万円
 (借金の返済金)
- ⑦消防費 ……24億2,908万円
 (消防や救急などにかかる経費)
- ⑧その他(議会費など) ……19億9,789万円



一般会計・その他の会計 **全て 認定** しました

本会議で
 議案質疑がありました

議案質疑とは…
 提案された議案に対し、内容や提案理由等について疑問や不明な点を問うことをいいます。

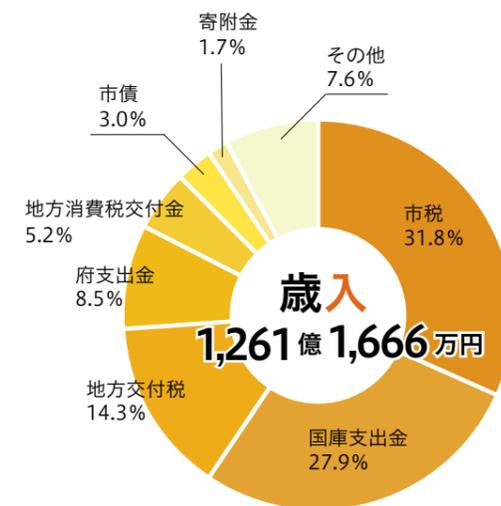
9月30日
 日本共産党 田中 裕子
 認定第9号「令和6年度八尾市水道事業会計決算認定の件」

QRコードから、本会議の映像を見ることができます。

	歳入	歳出
特別会計		
国民健康保険事業特別会計	266億8,485万円	264億8,299万円
財産区特別会計	20万円	20万円
介護保険事業特別会計	306億162万円	304億6,715万円
後期高齢者医療事業特別会計	87億6,355万円	87億931万円
土地取得事業特別会計	15億3,601万円	15億3,601万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計	1億784万円	7,134万円

	収入	支出	
公営企業会計			
病院事業会計	収益的収支	145億8,704万円	160億3,156万円
	資本的収支	9億3,588万円	22億4,889万円
水道事業会計	収益的収支	58億3,218万円	52億3,299万円
	資本的収支	14億2,571万円	37億1,021万円
公共下水道事業会計	収益的収支	100億8,387万円	93億7,717万円
	資本的収支	48億2,096万円	89億8,327万円

- ①市税 ……400億9,269万円
 (個人・法人市民税、固定資産税などの市に納めていただいた税金)
- ②国庫支出金 ……351億2,798万円
 (市が行う特定の事業に対して、国が負担・補助したお金)
- ③地方交付税 ……180億998万円
 (市民の皆様が国に納めた税金から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金)
- ④府支出金 ……106億9,149万円
 (市が行う特定の事業に対して、府が負担・補助したお金)
- ⑤地方消費税交付金 ……65億1,714万円
 (市民の皆様が納めた消費税の一部)
- ⑥市債 ……38億3,882万円
 (長期間使われる公共施設の整備にかかる借入金)
- ⑦寄附金 ……21億6,713万円
 (市に寄附していただいたお金)
- ⑧その他(使用料及び手数料など) ……96億7,143万円



インターンシップ生を受け入れました

八尾市議会では大阪経済法科大学と地域連携に関する覚書を締結し、インターンシップ生の受入れや大学の授業への協力など、大学と連携した取り組みを行っています。

約2週間にわたり、9月定例会の議会運営や市議会事務局の業務を経験いただきました。学生や若い世代の市議会・政治への関心を高めるため、連携を生かした様々な取り組みを進めていきます。

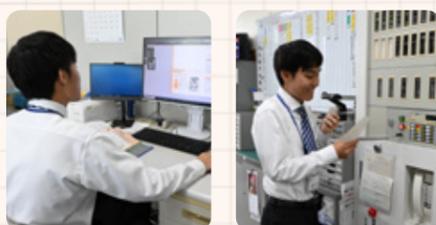
インターンシップ生にインタビュー

「経験でしか学べないことがある」

市議会事務局での仕事を体験して、どのような職務を行っているのかを学ぶことができました。

ここでは、情報収集やスケジュールの調整、議会運営の円滑化など、市をよりよくするために活動する議員の方の仕事をサポートされていました。

実際に体験することで、この仕事で感じるやりがいについて学ぶことができました。そして、市をよりよくすることに大きく貢献していることを深く感じました。



インターンシップ生の受入れは、2013年から継続して実施しています。



Question

市議会の
い・ろ・は

議長・副議長って何をしているの？

答え：市議会を代表して公務を行っています。

具体的な公務としては、主に2つあります。

- ①市議会で行われる会議を進行し、まとめること。
- ②市議会の代表者として、市内外の会議や行事に出席すること。



議長・副議長は、市議会を代表する役職です。市民から選挙で選出された市議会議員は現在24人おり、その中から臨時会で議長・副議長が選ばれます。選出されたその日から市議会を代表する役割を担い、公務を行います。

Pick up !!

決算審査

を見てみよう！

一般会計、特別会計、公営企業会計について、予算決算常任委員会の4つの分科会で令和6年度の市の決算を詳しく審査しました。

予算の使い方が適正であったか、効果や効率はどうだったかなどを審査する中、議員からどのような質疑があったのか、その内容について紹介します。

文教分科会

妊産婦包括支援事業費

決算額 約2億3,078万円



Q 令和6年度において産後ケアの利用に係る自己負担額を減額し、他市と比較しても利用料が低額となっているが、その意図及び効果は。

A 国の方針の変更を受け、産後の体調不良等により支援を必要とする方だけではなく、すべての方が利用しやすい制度とするため利用料の減額を行い、宿泊型・デイサービス型ともに大幅な利用者数の増加につながったと考える。

総務分科会

やおプロモーション推進事業費

決算額 約3,556万円



Q 大阪・関西万博の開催に向けた機運醸成について、令和6年度に行われた活動の内容及びその評価は。

A 八尾市内外で約20回開催した機運醸成のイベントや、多くの事業の出展に向けた準備を行ったことで万博の大きな盛り上がりにつながったと考える。また、閉幕後においても今後の八尾の成長と発展につなげていくため、引き続き盛り上がりを継続していくような取り組みが必要であると考えている。

健康福祉環境分科会

一般廃棄物処理基本計画推進事業費

決算額 約5,288万円



Q 家庭系可燃ごみにおける食品ロスの割合や推移は。また、本市独自の食品ロス削減に対する取り組みは。

A 令和6年度の家庭系可燃ごみにおける食品ロスの割合は14.5%であり、調査を開始した平成29年度の18.24%から順調に減少していると考えられる。削減に向けた取り組みとして、ホームページでの案内やチラシの配布、商業施設でのイベント時にパネルや電動生ごみ処理機の展示等の啓発活動を行っている。

建設産業分科会

近鉄河内山本駅周辺整備事業

決算額 約1億3,607万円



Q 令和6年度における近鉄河内山本駅周辺整備事業の実績は。

A 五月橋交差点の南側から河内山本踏切までの道路整備を進めており、令和6年度は五月橋交差点前後の玉串川^{ふくがい}覆蓋化工事を主に実施した。また、河内山本駅北側の駅前広場の整備については、地権者と協議を行い、用地取得に向け、物件調査などを実施した。

令和7年9月定例会 本会議議決結果

※所属会派については令和7年9月30日時点の情報です。 ○賛成 ×反対 ー退場

全会一致の議案等			
件名 [] は討論件数	議決結果	件名 [] は討論件数	議決結果
八尾市議会議員及び八尾市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び八尾市議会議員及び八尾市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正の件	可決	令和7年度八尾市一般会計第6号補正予算の件	可決
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件	可決	八尾市手数料条例の一部改正の件（議案第69号）	可決
八尾市手数料条例の一部改正の件（議案第60号）	可決	八尾市教育委員会委員を任命するについて同意を求める件（澤田玲子氏）	同意
令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件 [賛成1]	可決	事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書提出の件	可決
令和7年度八尾市介護保険事業特別会計第1号補正予算の件	可決	地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書提出の件	可決
令和7年度八尾市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計第1号補正予算の件	可決	再審法改正を求める意見書提出の件	可決
市営西郡住宅14～18号館建替事業に係る事業契約変更の件	可決	令和6年度八尾市財産区特別会計歳入歳出決算認定の件 ※3	認定
成法中学校外壁及び屋上防水改修工事の工事請負契約締結の件	可決	令和6年度八尾市土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定の件 ※3	認定
八尾市立学校教員用パソコン等買入れの件	可決	令和6年度八尾市病院事業会計決算認定の件 [認定1] ※3	認定

◆竹田孝史議員は議長のため採決に加わらない。 ※3 田中久夫議員は欠席。

賛否が分かれた議案等									
件名 [] は討論件数	議決結果	大阪維新の会	公明党	八尾保守の会	八尾の未来を紡ぐ会	新声	日本共産党	会派に所属しない議員	
		景山 和香 木村 健二 稲森 洋樹 坂本 尚之 榎井政佐美 奥田 信宏	福永美智子 南方 武 五百井真二 前園 正昭 西田 尚美	川上 舞 松田 憲幸 露原 行隆 田中 久夫	柴谷 匡哉 西川 あり 吉村 拓哉	山中 宏 竹田 孝史	田中 裕子 越智 妙子	鑄方 淳治	田中 慎二
八尾市市税条例の一部改正の件	可決	○	○	○	○	○	-	○	○
八尾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正の件 [反対1]	可決	○	○	○	○	○	×	○	○

◆竹田孝史議員は議長のため採決に加わらない。

※所属会派については令和7年10月22日時点の情報です。 ○賛成 ×反対

賛否が分かれた議案等									
件名 [] は討論件数	議決結果	大阪維新の会	公明党	八尾保守の会	八尾の未来を紡ぐ会	新声	日本共産党	至誠会	会派に所属しない議員
		景山 和香 木村 健二 坂本 尚之 榎井政佐美 奥田 信宏	福永美智子 南方 武 五百井真二 前園 正昭 西田 尚美	川上 舞 松田 憲幸 露原 行隆 田中 久夫	柴谷 匡哉 西川 あり 吉村 拓哉	山中 宏 竹田 孝史	田中 裕子 越智 妙子	稲森 洋樹 田中 慎二	鑄方 淳治
令和6年度八尾市一般会計歳入歳出決算認定の件 [認定3] ※1	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
令和6年度八尾市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件 ※1	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
令和6年度八尾市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件 ※1	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
令和6年度八尾市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件 ※1	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
令和6年度八尾市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計歳入歳出決算認定の件 [不認定1]	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
令和6年度八尾市水道事業会計決算認定の件 [不認定1] ※2	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
令和6年度八尾市公共下水道事業会計決算認定の件 [不認定1] ※2	認定	○	○	○	○	○	×	○	○

◆竹田孝史議員は議長のため採決に加わらない。田中久夫議員は欠席。 ※1 4件一括で不認定1 ※2 2件一括で認定1

意見書

市の権限だけでは実現できないことについて、市議会が国や都道府県に意見や希望を提出する文書のことです。八尾市議会では、提出された意見書のうち全会派一致となったものを関係各省庁に送付します。

3件の意見書を関係各大臣及び国会に送付しました。

事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書

地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書

再審法改正を求める意見書

QRコードから、意見書の全文を見ることができます。 →→→



申電を自粛しています

市民の皆様の申事に対して、公職選挙法の趣旨を尊重する立場から、議員個人の申電を自粛する申合せをしています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

19日(金)	18日(木)	16日(火)	11日(木)	10日(水)	9日(火)	8日(月)	2日(火)	1日(月)	12月	28日(金)	11月
本会議(議案採決)	議会運営委員会	予算決算常任委員会(全体会)	総務常任委員会 予算決算常任委員会(総務分科会)	健康福祉環境常任委員会 予算決算常任委員会(健康福祉環境分科会)	文教常任委員会 予算決算常任委員会(文教分科会)	建設産業常任委員会 予算決算常任委員会(建設産業分科会)	本議会(予備日)	本会議(予備日)		本会議(議案説明・個人質問)	

12月定例会の予定

傍聴の案内

八尾市議会の本会議・委員会は、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会議の当日、傍聴受付で住所・氏名を記入し、傍聴券の交付を受けて入場してください。(途中入退場可・車椅子等をご利用の方、小さなお子様連れの方も傍聴いただけます。)

【開会場所・時間】

本会議:市役所本庁10階 議場
委員会:市役所本庁 8階 第1委員会室
ともに午前10時開会

※開会時間に変更になる場合があります。詳しくはホームページ・SNSを確認していただくか、下記までお問い合わせください。

市議会事務局 議事政策課 TEL 072-924-3895

【お知らせ】

- 手話通訳を希望される場合は、会議の1週間前までに市議会事務局にご連絡ください。
- 議場には補聴器の「Tモード」対応の磁気ループアンテナを設置しています。
- 定員を超えた場合は抽選になります。(議場86人、委員会室15人)

常任委員会紹介

八尾市議会には5つの常任委員会があります。議員は、総務・建設産業・文教・健康福祉環境のいずれかの常任委員会に所属することになっており、予算決算常任委員会については議長を除く全議員が委員となります。

建設産業常任委員会



西川 あり 委員	南方 武 委員	西田 尚美 委員長	露原 行隆 副委員長	木村 健二 委員
----------------	---------------	-----------------	------------------	----------------

所管事項

魅力創造部・都市整備部・下水道部・建築部・農業委員会の各所管に関する事項

市民生活に関わる こんなことを議論しています

- 大阪・関西万博へのパビリオン出展
- 河内山本駅周辺整備によるにぎわい創出
- 地域公共交通乗合タクシーの運行
- 下水道管の点検・維持管理
- 市営住宅の建て替えや修繕
- 新規就農者への補助金

文教常任委員会



景山 和香 委員	福永 美智子 委員	田中 裕子 副委員長	奥田 信宏 委員長	鑄方 淳治 委員	松田 憲幸 委員
----------------	-----------------	------------------	-----------------	----------------	----------------

所管事項

こども若者部・教育委員会の各所管に関する事項

市民生活に関わる こんなことを議論しています

- 小・中学校の給食費無償化
- 認定こども園・保育所の入所
- 児童手当・特別児童扶養手当の支給
- 放課後児童育成室の運営
- 児童・生徒のICT 端末の活用
- 市立図書館の管理運営

編集後記

決算審査を含む9月定例会が閉会し、間もなく12月定例会が開会します。SNSでの情報発信も行っておりますので、引き続き市議会の活動にご注目ください。

議会だより編集委員会（◎委員長 ○副委員長）

◎西川 あり ○前園 正昭 景山 和香 柴谷 匡哉
川上 舞 山中 宏 田中 慎二 田中 裕子

各ページの縦帯の柄は八尾市の伝統文化である河内木綿の「二様菊花唐草文」の図柄をモチーフにしています。